

北陸新幹線の早期完成・開業に関する

要 望 書

平成26年3月

福 井 県

北陸新幹線の早期完成・開業について

災害に強い国土づくりを進めるため、東京・大阪間を日本海側でつなぎ、複軸型の国土構造を実現する北陸新幹線の整備を促進し、国土強靱化を加速すべきです。

北陸新幹線は、日本全体の経済を元気にする国家プロジェクトであり、アベノミクスの3本の矢の1つである成長戦略そのものです。敦賀開業を急ぎ、北陸地域全体に等しく開業効果を早期に発現させるべきです。

与党整備新幹線建設推進プロジェクトチームは、2月に、整備スキームの見直しを今年末に先送りしましたが、早期に見直しを行い、工期短縮を図ることが、地方重視を掲げる安倍政権の発展につながります。

つきましては、政府においては、与党と一体となって、次のことを実現されるよう要望します。

- 1 敦賀までの完成・開業を金沢開業から少なくとも8年(平成34年度)、さらにこれを短縮して実現すること。**
- 2 公共事業費の拡充や新規着工区間の貸付料の前倒し活用、貸付料の算定期間の延長などにより、必要な財源を確保すること。**
- 3 敦賀以西については、整備計画どおり若狭ルートを早期に決定し、大阪までのフル規格による早期全線整備を実現すること。**

平成26年3月7日

福 井 県 知 事 西 川 一 誠